

昭和医科大学大学院医学研究科学位申請要項

<資 格>

甲：本学大学院医学研究科において所定の単位を修得し、昭和医科大学学士会での学位論文内容発表及び研究倫理教育 APRIN e ラーニングの所定の単元の受講を完了した者。

乙：医学研究科が実施する外国語試験(英語)に合格し、昭和医科大学学士会での学位論文内容発表及び研究倫理教育 APRIN e ラーニングの所定の単元の受講を完了した者で、かつ、本学専任教育職員又は医学研究科特別研究生として2年以上在籍し、次の各号の何れかに該当する者。研究歴は所定の算定基準によって算定し、研究科教授会が認定します。

- (1) 6年制大学を卒業して、本学の特別研究生または教育職員となり、医学部、歯学部、薬学部基礎系及び保健医療学部で5年以上、医学部、歯学部、薬学部臨床系で6年以上研究に従事した者。ただし、研究履歴については別表(1)により加算することができる。
- (2) 6年制大学以外を卒業して、本学の特別研究生または教育職員となり、医学部、歯学部、薬学部基礎系及び保健医療学部で7年以上、医学部、歯学部、薬学部臨床系で8年以上研究に従事した者。ただし、研究履歴については別表(1)により加算することができる。
- (3) 上記(1)(2)に限らず当該研究科長が推薦し、当該研究科教授会の審査を経て学長が認める者。

※休職・休業中に学位申請・審査等を希望する場合は、申請者および研究指導教員等が健康状態を判断して実施してください。

※乙号の研究歴に休職・休業期間は含めません。

別 表(1) 研究履歴加算基準

	身 分	加算率	備 考
本 学	大学院修了者	100%	途中退学した場合についても、その在学していた期間を認める
	技術職・医療職員	50%	
	臨床研修医	0%	ただし、平成15年度以前に採用された医師臨床研修医、平成25年度～平成29年度に採用された内科研修医および平成17年度以前に採用された歯科医師臨床研修医は100%認める
	当該研究科以外の特別研究生	100%	
他 ・ 大 研 学 機 関	教育職員	50%	学位を申請しようとする分野*1の教育職員の在職期間のみ認める
	大学院修了者	50%	医学・歯学・薬学及び医学・歯学・薬学以外の健康科学分野のみ認める
	研究生・研究職員	50%	学位を申請しようとする分野*1の在籍期間のみ認める
	臨床研修医	0%	ただし、平成15年度以前に採用された医師臨床研修医および平成17年度以前に採用された歯科医師臨床研修医の在職期間は50%認める

※ 研究機関とは、大学または大学附属の研究機関、国公立研究所とする。これ以外の機関については、その都度当該研究科教授会の審議を経て学長の承認を得るものとする。

※ ここにおける分野とは、学部、研究科に相当する学問領域をいう。

学位論文（主論文）および参考として添付される論文（参考論文）の基準について

2025/9/25 研究科教授会承認事項

- (1) 学位論文（主論文）は、以下の期間に学術誌に掲載（もしくは掲載が確定）されたものとする。

甲号：大学院在籍中

乙号：学位申請月（研究科教授会の受付月）から遡って3年以内

ただし、次の全てに該当する場合は令和9年3月末までは上記の適用を猶予する。

- ・申請者が令和5年度以前に採用された教育職員および特別研究生であること
- ・上記指定の期間を超過しているが、各研究科において学位論文として相応しいと判断されること

(2)-1 医学研究科における学位論文（主論文）の審査を申請するための論文の基準

1. 学位論文（主論文）は、原則として原著論文（Original article）であることとし、学術雑誌に掲載済または掲載予定であること。なお、システマティックレビュー・メタ解析の論文を学位論文（主論文）として審査を申請する場合、当該論文が直近のインパクトファクターが5以上の学術雑誌に掲載済または掲載予定であること。
2. 学位申請者は、学位論文（主論文）の筆頭著者であること。なお、学位申請者が筆頭著者でない論文を学位論文（主論文）として審査を申請する場合の基準については、別に定める。
3. 当該論文は、他の共著者の学位論文（主論文）でなく、学位論文（主論文）の審査の申請中でもないこと。
4. 学位論文（主論文）の研究は、昭和医科大学で実施された研究、もしくは昭和医科大学と共同・協力して実施された研究であること。
5. 学位論文（主論文）の学位申請者の所属に、昭和医科大学が記載されていること。
6. 学位論文（主論文）の共著者に、昭和医科大学の教育職員である研究指導教員が含まれていること。
7. 上記のいずれかの条件を満たさない場合は、当該論文を学位論文（主論文）として審査を申請することの妥当性を医学研究科運営委員会で検討する。

(2)-2 筆頭著者でない論文を学位論文（主論文）として審査を申請する場合の基準

1. 学位論文（主論文）は原著論文（Original article）であり、直近のインパクトファクターが3以上の学術雑誌に掲載済または掲載予定であること。
2. 当該論文の論文別刷り（reprint）または校正刷り（preprint、galley proof）において、学位申請者が筆頭著者と同等の貢献をしたことが「These authors contributed equally to this article.」等の表現で明記されていること。
3. 当該論文は、他の共著者の学位論文（主論文）でなく、学位論文（主論文）の審査の申請中でもないこと。
4. 学位論文（主論文）の研究は、昭和医科大学で実施された研究、もしくは昭和医科大学と共同・協力して実施された研究であること。
5. 学位論文（主論文）の学位申請者の所属に、昭和医科大学が記載されていること。
6. 学位論文（主論文）の共著者に、昭和医科大学の教育職員である研究指導教員が含まれていること。

※原著論文の基準については、別紙「昭和医科大学における論文の分類基準」を参照すること。

(3) 参考として添付される論文（参考論文）の基準

1. 参考として添付される論文（参考論文）は、原則として原著論文であること。なお、総説、システマティックレビュー・メタ解析、テクニカルノート、レタートウエディター、症例報告の各論文は、参考として添付される論文（参考論文）に含めることができる。いずれであっても、参考として添付される論文（参考論文）は、学術雑誌に掲載済または掲載予定であること。
2. 学位申請者は、参考として添付される論文（参考論文）の筆頭著者、もしくは共著者であること。
3. 学術誌掲載からの期間、経過年数は問わない。
4. ただし、本学大学院医学研究科入学前に投稿または掲載された論文を、早期修了の参考論文として提出する場合は、次のいずれかの条件を満たすものとする。
 - ① 学位申請者の所属に昭和医科大学が記載されていること。
 - ② 共著者に昭和医科大学の教育職員が含まれていること。

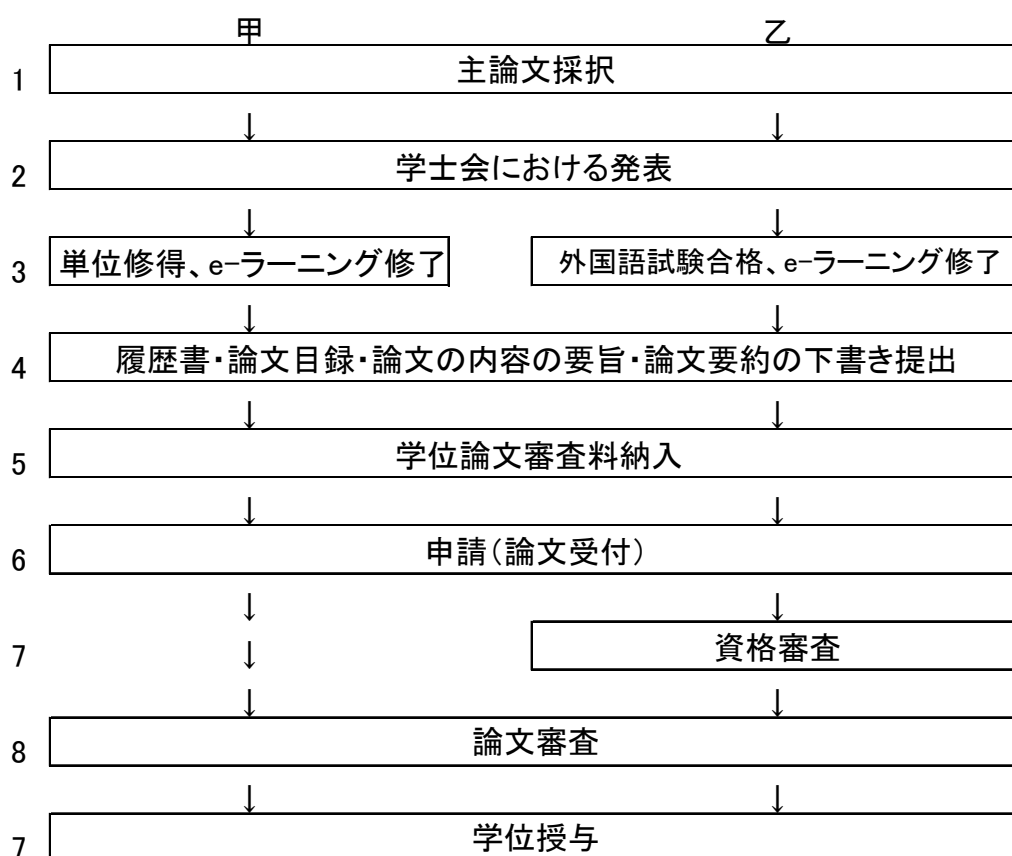
上記いずれの条件も満たさない場合は、当該論文を参考論文として申請する妥当性について、医学研究科運営委員会で検討する。

<論文の公開について>

学位申請者は、学位申請（論文受付）時まで、昭和医科大学学士会学術集会で論文発表し公開してください。開催時期等の詳細については、昭和医科大学学士会にお問い合わせください。

（昭和医科大学学士会：03-3784-8074）

<学位授与までの流れ>



1. 甲:単位修得・研究倫理教育(eラーニング)修了、乙:外国語試験合格・研究倫理教育(eラーニング)修了

甲は単位を全て修得し、かつ、研究倫理教育 APRIN eラーニングの所定の単元を全て修了した者、乙は医学研究科教授会が実施する外国語試験に合格し、かつ、研究倫理教育 APRIN eラーニングの所定の単元（2021 年度以前は 6 単元、2022 年度以降は 7 単元）を全て修了した者が学位を申請することができます。※所定の単元：【必須】01 責任ある研究行為：基盤編（RCR）コース）外国語試験（英語）は、毎年度 2 月および 8 月に行います（医学研究科入学試験と同時実施）。ただし、下記のいずれかの資格を有する者は、外国語試験（英語）を免除します。

TOEIC：800 点以上（TOEIC-IP テスト（団体試験）は認める。オンライン受験は認めない。）

TOEFL-iBT：100 点以上

IELTS（アカデミックモジュール）：7.0 点以上

実用英語技能検定：1 級

※該当者は学位申請時にスコア（級）のコピーを提出すること。

2. 履歴書・論文目録・論文の内容の要旨・論文要約の下書き提出

履歴書、論文目録、論文の内容の要旨、論文要約は不備が多いので、申請前に下書きをメールで学事部大学院課に提出してください。

メールアドレス：daigakuin@ofc.showa-u.ac.jp

※題名は、「学位申請書類下書きの提出（医学研究科）」で送信してください。

※確認、返信に時間がかかる場合がありますので、学位申請書類を提出する一週間前までに提出ください。

3. 学位論文審査料納入

学位論文審査料については、以下の方法により納入してください。学位論文審査料の入金が確認できない場合は、申請書類の受付ができませんのでご注意ください。

1) 銀行振込

振込は申請書類を提出する 1 週間前～申請当日の間にお振り込みください。

なお、ネットでのお振り込みの場合は、申請日前日までに下記口座に入金されるようにお振り込みください。

金 額：甲—100,000 円 乙—300,000 円

振込先：三菱 UFJ 銀行 わかたけ支店 普通預金 口座番号 2 4 9 7 2 6 1

学校法人 昭和医科大学

振込名：「イーガクイシンサー申請者氏名」

※申請書類提出時に、審査料納入書及び振込領収書をご提出ください。

2) 現金

旗の台キャンパス 1 号館 1 階財務部法人経理課で納入してください。

納入の際は審査料納入書・領収書に氏名、金額を記入し、財務部経理課で領収印を受けてください。

財務部経理課取扱時間：平日 8：30～17：00

※申請書類提出時に、審査料納入書＜学事部大学院課控え＞を提出してください。

3. 申請(論文受付)

必要書類を全て揃えて学事部大学院課（教育研修棟 1 階事務室）へ提出してください。
郵送の場合は、レターパック等に 4 つの封筒を入れて締切日必着で送付してください。
修正対応の時間も考慮し、期日に余裕を持って提出してください。

4. 資格審査(乙のみ)

主査・副査によって、大学院課程修了者と同等以上の学識を有することを確認します。
終了後、必要書類を学事部大学院課へ提出してください。(論文審査と同時でも可)

5. 論文審査

論文の受付が医学研究科教授会にて承認された後、主査・副査による、学位論文の試験・審査を行います。
終了後、必要書類・データを学事部大学院課へ提出してください。
郵送の場合は、締切日必着で送付してください。

6. 学位記授与

甲：春季または秋季修了式
乙：論文審査が承認された次の研究科教授会
※詳細は、学事部大学院課から連絡をします

＜書類・データの提出について＞

1. 提出先：学事部大学院課（旗の台キャンパス教育研修棟1階事務室）
2. 提出期限：研究科教授会（原則として、毎月第4木曜日※8月休会）の前週木曜日
3. 提出書類・データ一覧（書類は全てA4サイズ、普通紙で片面印刷）

時期	提出書類	書類形式	部数		チェック欄
			甲	乙	
申請 （論文受付）	①学位申請書	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	②履歴書	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	③論文目録	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	④主論文 *1	別刷り	4	4	<input type="checkbox"/>
	⑤参考論文 *1	別刷り	4	4	<input type="checkbox"/>
	⑥論文の内容の要旨	所定様式	4	4	<input type="checkbox"/>
	⑦論文要約	所定様式	4	4	<input type="checkbox"/>
	⑧掲載予定証明書（未刊行の場合のみ）	様式指定なし	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑨昭和医科大学学位論文(博士)同意書*2	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑩外国語試験合格証のコピー(乙のみ)	医学研究科発行	-	1	<input type="checkbox"/>
	⑪審査料納入書	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑫学位論文演題発表証明書 *3	学士会発行	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑬学位申請論文名について	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑭研究倫理教育 APRIN eラーニング修了証	システムからダウンロードすること	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑮学位論文におけるオーサiership・データ管理報告書	所定様式	4	4	<input type="checkbox"/>
論文審査終了後 資格審査	⑯資格審査報告書（乙のみ） *4	所定様式	—	1	<input type="checkbox"/>
	⑰学位論文審査報告書 *4	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑱論文審査の結果の要旨(主査が記載)	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑲最終試験の結果の要旨(主査が記載)	所定様式	1	1	<input type="checkbox"/>
	⑳昭和医科大学大学院 学位論文(博士) 審査評価票（主査、副査が記載）*4	所定様式	3	3	<input type="checkbox"/>
	㉑論文の内容の要旨、論文要約（上記⑥、⑦）Wordデータ	CD-R*5 またはメール	1	1	<input type="checkbox"/>
	㉒論文審査の結果の要旨（上記⑱）Wordデータ		1	1	<input type="checkbox"/>
	㉓主論文全文PDFデータ		1	1	<input type="checkbox"/>

- *1 主論文・参考論文は両面印刷可とします。
- *2 論文共著同意書と論文全文公表許諾同意書を兼ねています。
- *3 学位申請（論文受付）時までには発表してください。
- *4 申請者は、学位審査を受ける際必ず持参してください。
- *5 CD-R で提出する場合、1枚のCD-Rに保存してください。

4. 提出方法

申請（論文受付）で提出する書類は、以下の4種類に分け、下記のように標記した角2封筒(A4サイズの普通紙が折らずに入る大きさ)に入れ、糊付けせずに提出してください。

封筒①【主査】				封筒②【副査】				封筒③【副査】				封筒④【文科省】			
甲	乙		学	甲	乙		学	甲	乙		学	甲	乙		学
主	申	○	位	副	申	○	位	副	申	○	位		申	○	位
査	請	○	申	査	請	○	申	査	請	○	申		者	○	申
	者	○	請		者	○	請		者	○	請	文	氏	○	請
○	氏	○	論	○	氏	○	論	○	氏	○	論		名	○	論
○	名	○	文	○	名	○	文	○	名	○	文		学	○	文
教				教				教				文			
授				授				授				部			
												科			
												学			
												省			

論文の内容の要旨	1	論文の内容の要旨	1	論文の内容の要旨	1	その他論文受付時
論文要約	1	論文要約	1	論文要約	1	提出書類すべて
主論文	1	主論文	1	主論文	1	
参考論文	2	参考論文	2	参考論文	2	
オーサーシップ報告書(コピー)	1	オーサーシップ報告書(コピー)	1	オーサーシップ報告書(コピー)	1	

主論文・参考論文は、それぞれの論文毎にホチキス留めすること。(主論文、参考論文を除き両面印刷不可)

5. 申請書類の入手方法

所定様式については本学ホームページからダウンロードできます。

- 1) 昭和医科大学ホームページ (<https://www.showa-u.ac.jp/>) にアクセス
- 2) 「教育」 → 「医学研究科」 → 「学位申請について」をクリック
- 3) 「手続書類」で『データ一括ダウンロード(甲または乙)』をクリック

※該当フォーマットを個別でダウンロードすることもできます。

＜書類作成の注意点＞ ※番号は「提出書類・データ一覧」に対応しています。

① 学位申請書

専攻名は下記のいずれかで記入してください。 例：医学専攻（〇〇学分野）

乙で申請する方で、所属が附属病院の場合は、() 付きで後ろに病院名も記入してください。

医学専攻	顕微解剖学分野、肉眼解剖学分野、生体制御学分野、生体調節機能学分野、生化学分野
	臨床病理診断学分野、医科薬理学分野、臨床薬理学分野、微生物学免疫学分野
	衛生学公衆衛生学分野、法医学分野、医学教育学分野
	呼吸器アレルギー内科学分野、リウマチ・膠原病内科学分野、糖尿病・代謝・内分泌内科学分野、消化器内科学分野、循環器内科学分野、腎臓内科学分野、血液内科学分野、脳神経内科学分野、腫瘍内科学分野、緩和医療学分野、臨床感染症学分野、精神医学分野、小児内科学分野、小児循環器内科学分野、放射線科学分野、放射線治療学分野、皮膚科学分野、リハビリテーション医学分野、総合診療医学分野
	心臓血管外科学分野、小児心臓血管外科学分野、呼吸器外科学分野、消化器一般外科学分野、小児外科学分野、乳腺外科学分野、脳神経外科学分野、整形外科科学分野、形成外科学分野、泌尿器科学分野、耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野、眼科学分野、産婦人科学分野、麻酔科学分野、集中治療医学分野、救急・災害医学分野

② 履歴書（見本 1 参照） ※下書きを作成し、申請前に学事部大学院課にご提出ください

大学卒業以降を記入してください。

- ・ 研究歴： 昭和医科大学における履歴を記入。
- ・ 職歴： 昭和医科大学以外の職歴を記入。

※甲は研究歴に大学院入学、専攻科目変更、修了見込を記入し、在学中の職歴は記入しない。

※平成 16 年度以降の臨床研修医歴は記入しない。

※学外臨床研修歴は職歴に記入しない。

※氏名は学位記に記載するため、略字等使用せず正確に記入してください。（外字、旧字等に注意）。

③ 論文目録（見本 2 参照） ※下書きを作成し、申請前に学事部大学院係にご提出ください

- ・ 主論文、参考論文

和文：題名、著者名、掲載雑誌名、○巻、○号、○頁、掲載年月、掲載 or 掲載予定

英文：題名（題名和訳）、著者名（著者名和訳）、掲載雑誌名、Vol. ○、No. ○、P. ○、掲載年月、掲載 or 掲載予定

※論文題名が英文の場合には、題名と著者名(共著者含む)に和訳を付してください。

※未刊行論文の場合は、掲載予定として下さい（※掲載予定証明書が必要）。

※掲載予定で、ページ、掲載月が不明な場合は省略可能です。

④⑤ 主論文・参考論文

刊行済の場合：別刷りを主論文・参考論文ともに4部（主査・副査用各1部、文科省用1部）
各封筒に入れて提出してください。

未刊行の場合：論文の原稿を主論文、参考論文ともに4部（主査・副査用各1部、学事部用1部）
各封筒に入れて提出してください。

⑥ 論文の内容の要旨（見本3参照）

600字以内で、A4サイズで片面印刷してください。

用紙サイズ	A4	余白	上35mm、下30mm、左30mm、右30mm
フォント	MS明朝体	文字サイズ	13pt

⑦ 論文要約（見本4参照）

学位論文の全文がリポジトリに公表できない場合はこの要約が公表されます。

1600～1800字(参考文献を除く)以内で、A4サイズで片面印刷してください。

用紙サイズ	A4	余白	上35mm、下30mm、左30mm、右30mm
フォント	MS明朝体	文字サイズ	13pt

※著作権に抵触しないよう注意してください。

※倫理審査委員会、動物実験委員会の承認を得ている場合は必ず承認番号を記載してください。

⑨ 同意書

- ・主論文について記載してください。参考論文の共著者の同意は不要です。
- ・題名が英文の場合は和訳を付してください。
- ・共著の場合、必ず全員の署名が必要です。
- ・必要に応じて、複数枚になっても構いませんが、全ての用紙に研究指導教員と申請者の署名・捺印上、原本を提出してください。
- ・この同意書は、論文共著同意書と国立国会図書館および本学リポジトリに全文公表の許諾同意書を兼ねています。なお、文部科学省および本学の学位規則では、やむを得ない事由がある場合以外、学位授与後1年以内に博士論文の全文をインターネットで公表することになっていません。

⑩ 外国語試験合格証のコピーまたは外国語試験免除試験のスコア(級)のコピー(乙のみ)

外国語試験に合格した際に医学研究科が発行した合格証のコピーを提出してください。

紛失した場合は、学事部で「外国語試験合格証明書」の発行手続きをしてください。

下記のいずれかの資格を有する者は、外国語試験（英語）を免除しますので、スコア（級）のコピーを提出してください。

TOEIC：800点以上（TOEIC-IPテスト（団体試験）は認める。オンライン受験は認めない。）

TOEFL-iBT：100点以上

IELTS（アカデミックモジュール）：7.0点以上

実用英語技能検定：1級

⑪ 審査料納入書

- ・納入方法、金額にチェックしてください。
- ・財務部窓口で現金で納入する場合は、＜本人控え＞と＜財務部控え＞に氏名と金額を記載してください。
- ・銀行振込の場合は、振込領収書を添付してください。（ネットバンキングの場合は、振込み完了が確認できる画面等をプリントアウトしたもの）

⑫ 学位論文演題発表証明書

学士会が発行する証明書を提出してください。

※学士会での演題発表や証明書の発行については、学士会事務局にお問い合わせください。

TEL：03-3784-8074

⑬ 学位申請論文名について

学士会発表時の演題名と学位論文名が違う場合に提出してください。

日本語、英語表記の違いでも提出が必要です。学位論文が英語の場合は必ず提出してください。

学位論文が日本語論文で、演題名と論文名が同じであれば提出不要です。

⑮ 学位論文におけるオーサiership・データ管理報告書

- ・主論文の著者、共著者が貢献した項目全てに○をつけてください。（参考論文は不要）
- ・学位申請者本人についても記載してください。
- ・著者、共著者の署名は全て本人の直筆とします。
- ・必要に応じて複数枚になっても構いません。その場合は、全ての報告書に学位申請者および研究教員が署名してください。
- ・原本は文科省用封筒に入れ、コピーを1部ずつ主査・副査の封筒に入れて提出してください。

⑯ 論文審査の結果の要旨（申請者または、研究指導教員が案を作成し、主査が加筆の上完成する）

論文審査の要旨を付して、500字以内にまとめ記述してください。

「本論文は本学大学院学位論文(博士)審査基準を満たしており、学位論文に値すると判断した。」という末尾で締めくくってください。

※「目的」、「方法」、「結果」、「考察」といった、内容を分ける書き方はしないで下さい。

⑰ 最終試験の結果の要旨

（申請者または、研究指導教員が案を作成し、主査が加筆の上完成する）

- ・（甲）「主論文の内容に関する質問にいずれも満足すべき回答が得られ、試験担当者一同合格と判定した」旨、質問内容を付して記述してください。
- ・（乙）「専門科目について試問し、大学院修了者と同等以上の学識を有するものと認めた。」、および「主論文の内容に対する質問にいずれも満足すべき回答が得られ、試験担当者一同合格と判定した。」旨、質問内容を付して記述してください。

⑳ 昭和医科大学大学院 学位論文(博士) 審査評価票(主査と副査がそれぞれ記載)

- ・申請者は、学位審査を受ける際に必ず持参し、主査、副査に渡してください。

・主査・副査は、評価表の1～5の項目について「諾・否」に○をつけ、判定結果「合格・不合格」を記載し、その他審査書類と同様に学事部大学院課に提出してください。

※合格のためには、評価項目の全てが「諾」である必要があります。

②① 論文の内容の要旨、論文要約 Word データ

論文の内容の要旨（上記⑥）と論文要約（上記⑦）の最新版の Word データをメール添付または CD-R に保存して提出してください。

②② 論文審査の結果の要旨 Word データ

主査教授が確認した論文審査の要旨（上記⑱）の Word データをメール添付または CD-R に保存して提出してください。

②③ 論文全文 PDF データ

論文全文の PDF データをメール添付または CD-R に保存して提出してください。

著者版（頁や出版社のロゴが入っていないもの）を提出する場合、画像や表があれば必ず添えてください。その場合、本文・画像・表は一つの PDF データにして保存してください。上記②①～②③のデータを、メール添付または1枚の CD-R に保存して提出してください。

CD-R には、油性マジックで申請者氏名、医学研究科、専攻名を記載してください。

<お問い合わせ・書類提出先>

学事部大学院課 （旗の台キャンパス教育研修棟 1 階事務室）

※開室・受付時間：平日 8：30～17：00

TEL：03-3784-8793

MAIL：daigakuin@ofc.showa-u.ac.jp

住所：〒142-8777 東京都品川区旗の台 1-9-14 教育研修棟 1 階